

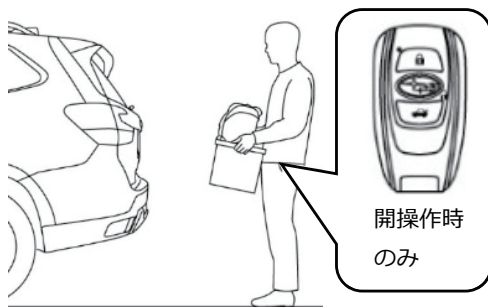
# ハンズフリーリヤゲート

SAA3060610

クイックユーザーガイド

クイックユーザーガイドはハンズフリーリヤゲートの取扱説明書の抜粋版です。  
ご使用前にハンズフリーリヤゲートの取扱説明書とお車の取扱説明書を必ずお読みいただき、  
正しく安全にお使いください。

## 基本操作



**1** マーカーの下に片足を足首までまっすぐに差し込む

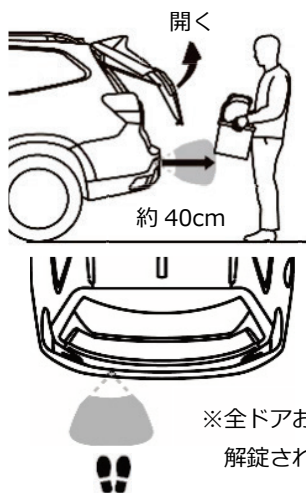


**2** ブザーが鳴るまでセンサーに足をかざす



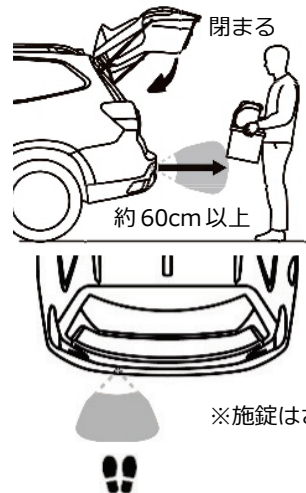
**3** ブザー吹鳴中（約3秒間）に足を引き、後方へ下がる

開けるとき ■ : センサーの検知範囲



フットセンサーの検知範囲で足をかざし、バックセンサーの検知範囲から離れるとリヤゲートが開き始めます。横や前に動いてバックセンサーの検知範囲から外れた場合も開作動を開始します。

閉めるとき ■ : センサーの検知範囲



フットセンサーの検知範囲で足をかざし、バックセンサーの検知範囲から離れるとリヤゲートが閉じ始めます。横や前に動いてバックセンサーの検知範囲から外れた場合も閉作動を開始します。

## 作動条件

以下の条件をすべて満たすことで、システムを作動させることができます。

- プッシュエンジンスイッチが OFF または ACC
- ハンズフリーリヤゲートのスイッチが ON
- アクセスキーを携帯している（開操作時のみ）
- 運転席ドアが施錠されている（開操作時のみ）

## 取り扱い上のご注意

### 注意

事故やけが、お車の損傷の原因となることがあるため、下記に注意してください。

- 取扱説明書の記載に従い、正しくお取り扱いください。
- リヤゲートの開閉する範囲など、周囲の安全を確認してから操作を行ってください。
- 足元が不安定な場所やすべりやすい場所では転倒のおそれがあるため、操作は行わないでください。
- 安全のため、センサーに対してむやみに足をかざさないでください。足を検知するとブザーが鳴りますので、リヤゲートの作動に注意してください。
- 作動中のリヤゲートに接触しないように注意してください。
- 足を検知してリヤゲートが閉じるおそれがあるため、荷室に腰をかけないでください。
- リヤゲート付近にアクセスキーを携帯した人がいる場合、アクセスキーを携帯していない人が足をかざしてもリヤゲートが開くことがあります。
- リヤバンパーの下に足を差し込む際は、排気管の高温部に注意してください。やけどをする恐れがあります。
- 以下のような場合は、ハンズフリーリヤゲートのスイッチを必ず OFF にし、システムが作動しないようにしてください。
  - ① 取扱説明書をお読みでないお客様がお車を使用される場合
  - ② 荷室内の整理・清掃、リヤゲートを開けたまま行う積み下ろしなど、車両後方で作業を行う場合
  - ③ 背の高い草むらや、凹凸の激しいわだちのある道路上に駐車する場合
  - ④ 機械式立体パーキングに駐車する場合
  - ⑤ カーキャリアなどで輸送する場合
  - ⑥ リヤゲートに自転車キャリアなどを取り付けた場合
  - ⑦ タイヤ交換などの車両整備やお手入れをする場合
  - ⑧ 洗車やボディカバーなどを使用する場合

### 知識

- ハンズフリーリヤゲートのスイッチを ON にしたまま、お車を 10 日以上使用しなかった場合、バッテリー上がり防止機能が自動的に作動し、ハンズフリーリヤゲートが一時的に利用できなくなります。一度エンジンの始動と停止操作を行うことで、システムが再び利用できるようになります。
- 背の高い縁石や段差、駐車場の輪止めなどの障害物がフットセンサーの検知範囲内にある場合、システムが作動しません。
- ご使用状況・環境により、ハンズフリーリヤゲートが正常に作動しない場合があります。